

学年の修了と卒業の認定

1 学年から 2 学年へ、2 学年から 3 学年へと進級するのは、無条件でという訳にはいきません。上級の学年になるほど、勉強の内容もより専門的により難しくなっていきます。そのため、十分な学力をつけておかないと、たとえ進級しても勉強についていけません。従って、学年を修了して、上級の学年に進級するには、それなりの条件をクリアする必要があります。また、卒業するためには高等専門学校の卒業生としての力を充分身につけておかなければなりません。それが高専に対する社会の評価につながります。そのため、卒業のための必要な認定基準は法令で定められており、それをクリアしなければなりません。そこに到達するためにも、それぞれの学年において、各授業科目に対しての実力をしっかりとつけておく必要があります。

(1) 学年の修了

各学年毎に、学年を修了して進級するための条件が定められています。その条件は次のとおりです。

- ① 年間欠席日数が出席すべき日数の 1 / 3 を超えないこと
- ② 最低履修単位数を満たしていること
- ③ 最低修得単位数を満たしていること
- ④ 専門学科及び一般教科が必要と認める科目を修得すること
- ⑤ 特別活動が合格であること
- ⑥ 必修科目を履修していること
- ⑦ 前々学年度の必修科目を修得していること

履修単位数とは、2 / 3 以上の出席があつて履修を認められた単位数で、成績（合格・不合格）には関係ありません。未履修科目を抱えて進級してしまうと、その科目の単位は回復できませんから、あまりたくさんの未履修科目を抱えると、以後の単位をすべて修得しても、卒業に必要な単位数に達しない恐れがあります。最低履修単位数とは、卒業できる可能性を残した最低の数字（単位数）です。従って、最低履修単位数に満たないときは即留年となりますので、日頃から各自でチェックをしておいてください。

最低修得単位数とは、履修をした上で少なくともこれだけの単位数は試験に合格して修得してくださいということです。これ以上不合格の科目が増えると、万一進級しても、「後の勉強が非常に苦しくなります」という単位数を表しています。これらの規定に係る単位数については、次の表を参照してください。

進級（卒業）要件

学 科	単 位	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年
機 械 工 学 科	最低履修単位	27	60	92	128	167
	最低修得単位	25	58	90	126	167
電 気 電 子 工 学 科	最低履修単位	27	60	92	128	167
	最低修得単位	25	58	90	126	167
制 御 情 報 工 学 科	最低履修単位	27	60	92	128	167
	最低修得単位	25	58	90	126	167
建 設 シ ス テ ム 工 学 科	最低履修単位	27	60	92	128	167
	最低修得単位	25	58	90	126	167
創 造 技 術 工 学 科	最低履修単位	27	60	92	129	167
	最低修得単位	25	58	90	126	167

(2) 卒業の認定

上記の(1) 学年の修了の条件に加えて、必修科目と卒業研究(10単位)との合格を含む167単位以上の修得と、さらに、その内訳として、一般科目75単位以上、専門科目82単位以上(卒業研究を含む)の修得が必要です。これは高等専門学校設置基準で定められています。

特に第5学年の科目は、ほとんど再試験が不可能ですから、くれぐれも要注意です。